

県職交渉（8月交渉）概要

- 1 日 時 令和5年8月7日（月）
- 2 場 所 審理審問室
- 3 出席者 【当局】行政経営部長、人事課長外
【組合】委員長、副委員長、書記長外
- 4 議 題 執行体制、大卒最終合格、1 on 1

項 目	組 合 主 張	当 局 回 答
執行体制	<ul style="list-style-type: none"> ○8月1日時点の欠員の状況は。 ○休職の状況は。 ○病休の状況は。 ○休職者が増えていることへの対応はしているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ○年度当初は2人、4月2日以降は13人だ。 ○フィジカル8人、メンタル36人だ。 ○フィジカル3人、メンタル21人だ。 ○20代が増えており、6月から新たにメンタルヘルスセミナーをしており、状況を確認しながら対応していきたい。
大卒最終合格	<ul style="list-style-type: none"> ○現時点で公募割れしている職種はあるのか。 ○大卒の総合土木は、どうするのか。 ○獣医師はどう考えているのか。 ○最大限の合格を人事委員会に依頼してくれ。 	<ul style="list-style-type: none"> ○大卒の総合土木以外は公募割れしていない。 ○まずは他の区分も含めて考えたいが、それでも難しければ追加公募も含めて考えたい。 ○2回目の公募で確保できるよう最大限取り組みたい。
1on1	<ul style="list-style-type: none"> ○1 on 1の目的は何か。 ○上司の責任が重くなるから、民間企業では上司への研修をかなりしているのではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ○若手職員からもコミュニケーションの機会が減少していると聞いており、職員と上司が対話する機会を設け、コミュニケーションの促進に寄与したい。 ○上司の不安、負担は考えないといけない。ハンドブックのようなものを用意して、やり方等の提示を考えたい。